

Call for Papers/開催案内

第12回アジア環境アセスメント会議 in 静岡

The 12th Asia Impact Assessment Conference in Shizuoka (AIC2018)

“グリーン・リージョンと インパクトアセスメント”

主催：環境アセスメント学会 共催：IAIA-Japan

後援：環境省、静岡県、静岡市、国際協力機構(JICA)、地球環境戦略機関(IGES)、国際協力銀行(JBIC)、
日本貿易振興機構(JETRO)、日本環境アセスメント協会、静岡県環境アセスメント協会、静岡県立大学

◆ 開催テーマ・案内

今回のテーマである「グリーン・リージョン(緑の地域)」とは、自然生態系に対する人間活動によるマイナス影響とプラス影響がバランス良く釣り合っており、生態的に持続可能な地域を示す概念です。環境アセスメントはその形成において最も重要な役割を担います。

AICの目的は日本、韓国、中国を中心にアジア(ASEAN諸国)の環境アセスメントあるいは環境保全に関わる技術や政策について、各国間の情報交換や国際交流の場の提供で、日本の環境アセスメント学会の原科幸彦副会長の発案により、2003年から日本、韓国、中国、ベトナムにおいて計11回開催しています。



日本平のお茶畑から望む富士山

◆ 日時・場所

- 日程：2018年8月20日(月) オープニング、口頭発表・ポスター発表
8月21日(火) 口頭発表・ポスター発表、クロージング、バンケット
8月22日(水) テクニカルビジット(富士山の眺望や、静岡の自然や歴史の名所を予定)
- 大会開催地：静岡県立大学草薙キャンパス(静岡県静岡市駿河区谷田52-1)
JR草薙駅/静岡鉄道草薙駅より徒歩15分
- 大会参加費：12,000円
※弁当・要旨集・日本平ホテルでのバンケット代含む。テクニカルビジット代は除く

◆ 申込方法・締切日

環境アセスメント、社会影響評価、ライフサイクルアセスメント、環境創造、グリーンインフラ、自然復元等の幅広い環境保全分野の研究、技術報告、事例紹介を歓迎します。発表は、1) 口頭による発表、又は2) ポスター発表のいずれかの形式で、使用言語は英語です。

本国際会議への申込および詳細情報は、環境アセスメント学会ホームページ内、「アジア環境アセスメント会議」の公式ページよりお願いします。

URL：http://www.jsia.net/3_activity/sympo.html

- 研究発表申込締切日 2018年5月25日(金)
- 研究発表要旨提出締切日 6月15日(金)
- 参加申込(発表なし)締切日 7月16日(月)

◆ AIC2018 実行・運営組織

- 実行委員長：田中 章 環境アセスメント学会国際交流委員長(東京都市大学環境学部環境創生学科教授)
- 運営委員長：三宅 祐一 環境アセスメント学会会員(静岡県立大学食品栄養科学部環境生命科学科助教)
- 幹事： 相野田 幸司 環境アセスメント学会会員(東京都市大学大学院環境情報学研究科研究助手)

お問い合わせは、相野田幸司 AIC2018inShizuoka@gmail.com まで

20180330